



# FEM解析用カスタマイズドインターフェイスの作成

FEMソフトでの計算過程を自動化し作業効率UPをご支援いたします。

## FEM計算の効率化サービスの概要

FEM解析シミュレーションは、“ものづくり”において試作工程を簡略化するための重要な役割を担っています。計算には、Abaqus、ANSYS、LS-Dyna等の汎用性が高く機能が充実したFEMソフトを用いることが一般的です。

しかし汎用FEMソフトの計算には解析用のさまざまなパラメータ設定が必要で、適正なパラメータ設定を行うにはFEMソフトに対する経験と知識が必要となります。このため、ソフトを保有していながら計算できる人材に限られるといったケースが発生してしまいます。

当社では、複雑な入力項目を簡素化してソフトへと橋渡しするユーザーインターフェイスをオーダーメイドでご提供いたします。

## 解析計算のフロー

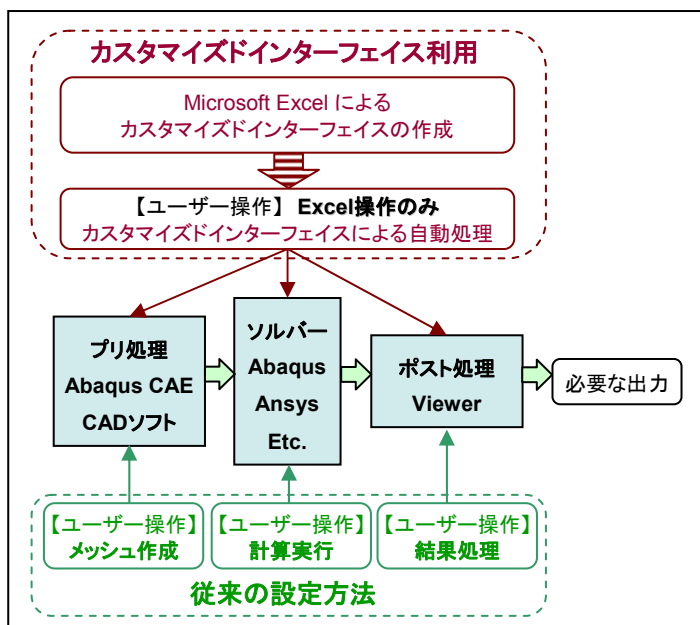


図1 解析計算フロー

## インターフェイスへの入力

- 特定モデルに特化した入力インターフェイスをご提供します。
- Microsoft Excelの表形式入力のインターフェイスです。
- ユーザーの入力項目を限定することによりFEMソフトの経験がない方でも入力することができ、解析計算が可能となります。

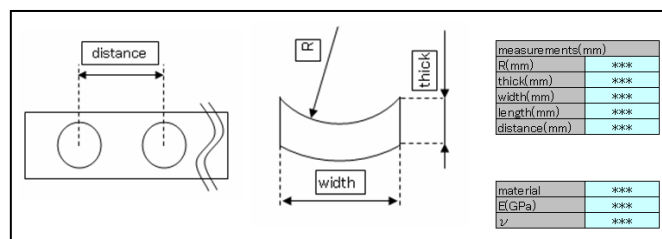


図2 インターフェイス(エクセル表)への入力イメージ

## 自動ポスト処理

ポスト処理ソフトでは膨大な出力項目から必要なデータを選択してファイルやグラフにして出力を行います。

ポスト処理作業を効率化するためにインターフェイスを利用すると、出力項目の選択や出力節点・要素の特定などの処理を自動化いたします。

## 出力イメージ (モデル自動作成)

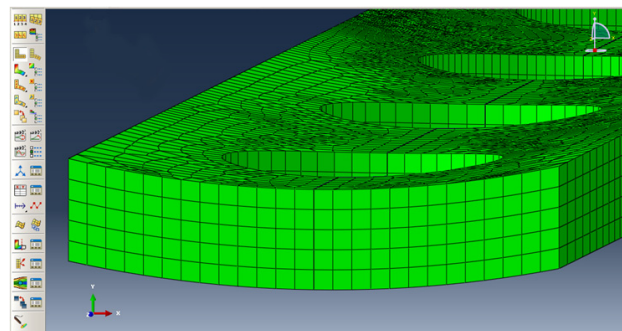


図3 出力のイメージ (モデル自動作成)

